

戸田市薬剤師会 議事録

| | |
|-----|----------------|
| 記録日 | 令和元年 10 月 10 日 |
| 記録者 | 伊藤 剛志 |

| | | | |
|----|---------------------------|-----|----------------------------------|
| 日時 | 令和元年 9 月 26 日 13:00~14:00 | 出席者 | 武長、野口、佐藤、元木、成塚、岡、金成、斉藤、藍原、伊藤 (記) |
| 場所 | 戸田市役所 5 0 2 会議室 | | |

議 題

- ① プール水検査結果について
- ② ダニ、照度検査について
- ③ ホルムアルデヒド検査結果について
- ④ 薬物乱用 (武長)
- ⑤ 質問: 平成 30 年度に学校環境衛生基準の一部改正があったが、提出書類等はそのまま良いのか。

内 容

- ① プール水検査結果表配布。今年度は一般細菌数も少なく、結果は良好。大腸菌も不検出だった。戸田東小は今年度から屋内プールになったため、通常の水質検査に加え、照度と塩素ガス (検知管にて測定可能) の検査も必要であったが、こちらの結果も問題はなかった。
- ② 照度計貸与、マイティチェッカー配布。使用法説明。照度とダニの検査は同日に行っても問題ない。ダニの検査については養護教諭と良く相談の上、希望の場所で行うのが良い。照度検査は黒っぽい服で行うこと。11月までに検査を終え、照度計の返却と検査結果表を11月末までに戸田薬局に提出。
- ③ 今回検査を行った学校、全て問題なし。
- ④ 大麻事例がかなり増えてきている。日本の場合、宗教的などところで麻はつながりが多い。全て規制してしまうと、神事ができなくなってしまう。栽培については法律で規制されている。
- ⑤ 返答: 今年度は現在のものをそのまま使用で良い。
 - ・ 今後は市とのすり合わせも必要になっていくのでは、組織的に行うための仕組みも構築していく必要があると考えられる。
 - ・ 現在、県からの要請により、幼稚園の検査回数が多い。持ち出しも多く、対応がかなり大変になっている。
 - ・ 機器の貸し出しについて、県では縮小方向にあると聞いている。実際はどうか確認する (武長担当)
 - ・ 各学校にあるはずの空気検査器具が戸田東中だけ無い。なぜこのような状態になっているか、これを機に戸田市の扱っている器具などのリストを要請しても良いのではないかと (野口担当)
 - ・ 幼稚園から依頼がある、浮遊粉塵や気流の検査を行うための器具が、幼稚園は市の管轄ではないため、市から貸し出しはしてもらえない。県薬に借りても費用がかかる。騒音計、照度計、マイティチェッカー等も薬局からの持ち出しが必要なため、かなり費用がかかっている現状がある。

決定事項

- ・ダニ、照度検査は11月までに実施。照度計の返却と検査結果表の提出は11月末までに戸田薬局へ。
- ・12月5日（木）忘年会 18時から

検討事項

- ・学校環境衛生一部改正について、今後、市（学務課）との組織的なすり合わせをするための方法を構築。
- ・幼稚園、高校への対応方法。市からの器具の貸し出し、検査キットの補充は不可能なのか。
- ・県、及び市の機器類のリスト、貸し出し可能な機器を確認する。